

公式試合記録(15人用)



公益社団法人 日本ホッケー協会

大会名

平成26年度全国高等学校総合体育大会
ホッケー競技大会

試合番号 備考 年 月 日 時間 場所 ピッチ
⑱ H 26 8 6 9 : 30 山梨県立白根高等学校第二運動場 人工芝(W)

チーム名

岐阜県立岐阜各務野高等学校

試合	1	-	2
(前半)	1	-	2
(後半)	0	-	0
延長	-	-	-

チーム名

岩手県立沼宮内高等学校

先発	No.	氏名	G	Y	R
✓	1	山村 ちひろ			
✓	2	武井 萌花			
	3	木村 真綾			
✓	4	田中 さくら	4	1	
✓	5	坪内 萌花			
✓	6	河合 美優			
✓	7	田中 花歩			
✓	8	西部 美咲			
✓	9	今尾 明穂			
✓	⑩	羽田 愛琴			
	11	熊崎 里奈			
	12	佐守 愛華			
	13	田中 香帆			
✓	14	鈴木 美結			
✓	15	夢田 有希			

先発	No.	氏名	G	Y	R
✓	1	十和田 咲			
✓	2	松村 美香			
✓	3	滝口 侑佳	1	4	
✓	4	柴田 凧沙			
✓	⑤	中花 愛莉			
✓	6	瀧澤 瑠菜			
✓	7	佐々木 晴奈			
✓	8	橋本 真鈴			
✓	9	瀬川 真帆			
✓	10	元村 優佳			
✓	11	田村 佑希			
	14	竹田 真央			
	15	道下 侑紀			

チャレンジ権の行使 (成功○、失敗×を記入)

時間				
判定				

チャレンジ権の行使 (成功○、失敗×を記入)

時間	67			
判定	×			

特記事項

監督 長屋 恭太
アンパイア 相馬 知恵子
サジェスチョンUP 松村 満
ジャッジ 工橋 真美子
ジャッジ 河村 圭 和田 千恵子

監督 佐々木 正
アンパイア 山田 恵美
サジェスチョンUP 元宗 亮太
リザーブアンパイア 中込 真里奈
T.O. 清水 恭子

チーム	時間	No.	種	スコア
各務野	16	7	FG	1-0
沼宮内	32	8	PC	1-1
沼宮内	35	5	PC	1-2

チーム	時間	No.	種	スコア

チーム	時間	No.	種	スコア

戦評用紙



公益社団法人 日本ホッケー協会

大会名

平成26年度全国高等学校総合体育大会ホッケー競技

種別	試合番号	年	月	日	時間	場所	ピッチ
女子	⑬	H 26	8	6	9 : 30	山梨県立白根高等学校第二運動場	人工芝(W)

チーム名

岐阜県立岐阜各務野高等学校

試合	1	-	2
(前半)	1	-	2
(後半)	0	-	0
延長	-	-	-
SO戦	-	-	-

チーム名

岩手県立沼宮内高等学校

先発	No.	氏名	G	Y	R
✓	1	山村 ちひろ			
✓	2	武井 萌花			
	3	木村 真綾			
✓	4	田中 さくら			
✓	5	坪内 萌花			
✓	6	河合 美優			
✓	7	田中 花歩			
✓	8	西部 美咲			
✓	9	今尾 明穂			
✓	⑩	羽田 愛琴			
	11	熊崎 里奈			
	12	佐守 愛華			
	13	田中 香帆			
✓	14	鈴木 美結			
✓	15	多田 有希			

先発	No.	氏名	G	Y	R
✓	1	十和田 咲			
✓	2	松村 美香			
✓	3	滝口 侑佳			
✓	4	柴田 凧沙			
✓	⑤	中花 愛莉			
✓	6	瀧澤 璃菜			
✓	7	佐々木 晴奈			
✓	8	橋本 真鈴			
✓	9	瀬川 真帆			
✓	10	元村 優佳			
✓	11	田村 佑希			
✓	12	民部田 麻里亜			
✓	13	大石 莉子			
	14	竹田 真央			
	15	道下 侑紀			

TO	清水 森子	ジャッジ	和田・土橋・河村	アンバィア	相馬知恵子・山田恵美
----	-------	------	----------	-------	------------

【戦評】

第56回全国高等学校ホッケー選手権大会、岐阜県立岐阜各務野高等学校対岩手県立沼宮内高等学校の試合は、沼宮内のセンターパスにより開始される。2分には、沼宮内⑩元村がファーストシュートを放つ。対する岐阜各務野も、6分、⑧西部がシュートを打ち、両者チャンスを作るも得点には至らない。お互い一進一退の攻防が続き、試合が動いたのは16分、岐阜各務野がカウンターでDFから1本で⑤坪内に繋げ、⑦田中の打ったリバースヒットがゴールに突き刺さる。取り返した沼宮内は、果敢に相手陣地に攻めるも、得点シーンは生まれない。しかし、32分にPCを奪うと、⑥瀧澤のボールに⑧橋本がうまく合わせ、試合を振り出しに戻す。更に35分、⑤中花のドリブルからPCを取ると、⑤中花が自らヒットを放ち2点目を挙げ、沼宮内リードで前半戦を折り返す。

後半戦が開始されてからも、両チーム共一歩も引かず、激しいボール争いを見せる。沼宮内は44分、PCを得るが決め切ることが出来ない。その後47分、岐阜各務野が決定的なチャンスを作るも、沼宮内③滝口の好プレーにより得点を許さない。1点を追う岐阜各務野は、前半にも増して沼宮内ゴールを狙い仕掛ける。しかし沼宮内は、岐阜各務野の59分のシュート、61分、67分、67分、68分の4連続PCの全てを守り切り、前半1-2、後半0-0、合計1-2で沼宮内が35年ぶり3度目の優勝を飾る。